第 6 回 TM5 年次会合

共同声明

アリカンテ、スペイン
2017 年 11 月 30 日～12 月 1 日

欧州連合知的財産庁(EUIPO)、日本国特許庁(JPO)、韓国特許庁(KIPO)、中国国家工商行政管理総局(SAIC)、及び米国特許商標庁(USPTO)（以下「パートナー」）は、2017 年 11 月 30 日から 12 月 1 日までスペインのアリカンテで 2017 年 TM5 年次会合を開催した。

世界知的所有権機関(WIPO)がオブザーバーとして招かれた。

第 6 回[1]会合において、パートナーは共同プロジェクトの進捗に関して近況を報告し、TM5 プロジェクトとして採用すべき新規プロジェクトを提案した。

<u>協力プロジェクトの近況報告</u>

以下の 13 件のプロジェクトについて議論された：

- 共通統計表示(EUIPO)：パートナーは 2016 年報告書の TM5 ウェブサイトへの掲載を承認し、プロジェクトの実行を終了とみなしたため、保守管理に移して新たな表示に関する改善を可能とした。

[1] TM5 年次会合は 2012 年以来開催されてきた。それ以来すべての TM5 パートナーが年次会合を主催したことがある。TM5 について詳しくは、http://tmfive.org/を参照のこと。

- タクソノミーと TM クラスのリンク(EUIPO)：パートナーはユーザー団体の間で残る調査を完了するためにプロジェクト実施期間の延長に同意した。
- 商標情報へのユーザーフレンドリーなアクセス(EUIPO)：パートナーは進捗に注目し、統合プロセス加速の可能性を視野に SAIC との議論を継続することでプロジェクト実行を続けるよう促された。
- ユーザー団体の関与(EUIPO/JPO)：パートナーは引き続き調査結果に関する詳細情報を伝えるとともに分類に関する調査を完了させることで合意した。パートナーはシアトルで開催される 2018 年 INTA 年次総会にて第 2 回非伝統的商標の審査実務に関するジョイントワークショップの開催を支援することで合意した。
- 悪意の商標プロジェクト(JPO)：パートナーは、パートナー及びその他の国々からの事例数を増やすという JPO 案を承認した。
- イメージサーチ(JPO)：JPO は 2017 年 11 月 8 日～9 日に東京で開催された第 2 回イメージサーチプロジェクト専門家会合の第一次概略報告を行い、パートナーは各パートナーによるこの分野のイニシアチブの進展に関する情報共有を続けるという JPO 案を承認した。
- マドプロ出願人への情報提供拡充による利便性向上プロジェクト(JPO)：パートナーは、本プロジェクトは WIPO の Madrid Member Profile Database に統合されたため終了させるという JPO 案を承認した。
- TM5 ウェブサイト(KIPO)：パートナーは KIPO による強化案に注目し、特にユーザーコーナーによるさらなる展開についての提案を伝えた。
- 審査結果に関する比較分析(KIPO)：パートナーは分析のために事例を追加してプロジェクトを継続することで合意した。次回中間会合においてプロジェクトの状況を見直すことに同意する。

- ユーザーのための商品名記述方法に関する情報提供(KIPO)：パートナーは進捗及び比較結果に注目し、追加事例によってプロジェクトをさらに発展させることで合意した。ID リストへのさらなる追加が提案される可能性がある。
- ID リスト(USPTO)：パートナーはその他の知的財産庁にプロジェクトへの参加を促すことに同意する一方、主なプロジェクト実施は終了と見なすことができるため、引き続き用語数を拡大し、必要であれば改善を行うことが可能となる。
- 共通ステータス表示(USPTO)：パートナーはアジア地域を含めた複数の国に共通ステータス表示プロジェクトへの参加を促すという USPTO 案を承認した。
- 非伝統的商標のインデックス付け(USPTO)：パートナーは出願要件事項に関するユーザーガイドを作成するという USPTO 案を承認した。

新規 TM5 プロジェクトの議論及び採用

パートナーは 3 件の新規 TM5 プロジェクトの採用及び立ち上げに同意した：

- 詐欺の請求：USPTO による提案、合同で提案した EUIPO がプロジェクトを共同で主導
- 品質管理：JPO 及び EUIPO による提案、両者の主導
- 優先権：EUIPO による提案

これらのプロジェクトは 2018 年初めに開始される。

2018 年 TM5 事務局及び主催者に関する議論及び合意

パートナーは提案どおりに KIPO が 2018 年 TM5 会合を主催することで合意し、KIPO が 2017 年年次会合終了時から事務局の役を務め、2018 年 TM5 年次会合の終わりまでその役割を務め続けることで合意した。

ユーザー会合

2 日目に、パートナーはさまざまなユーザー団体の代表のために TM5 プロジェクトに関するユーザー会合を開催した。品質管理、詐欺の請求及び悪意、e コマースの観点に関する討論会が開かれた。